

【平兵衛くん】壁ボードの途中から種類や高さを変更する



一辺のボードの中で柱に面している部分と面していない部分があるが、柱に面している部分を柱型に変更する場合はどうすればいいですか。



はい、まず柱に面している部分と面していない部分の壁ボードとを分ける必要があります。壁ボードの分割方法をお伝えいたします、下の手順をご覧ください。

手順1



をクリックし、編集したい壁を右クリック

「壁分割」を選択します。



手順2

分割方法は2通りございます。

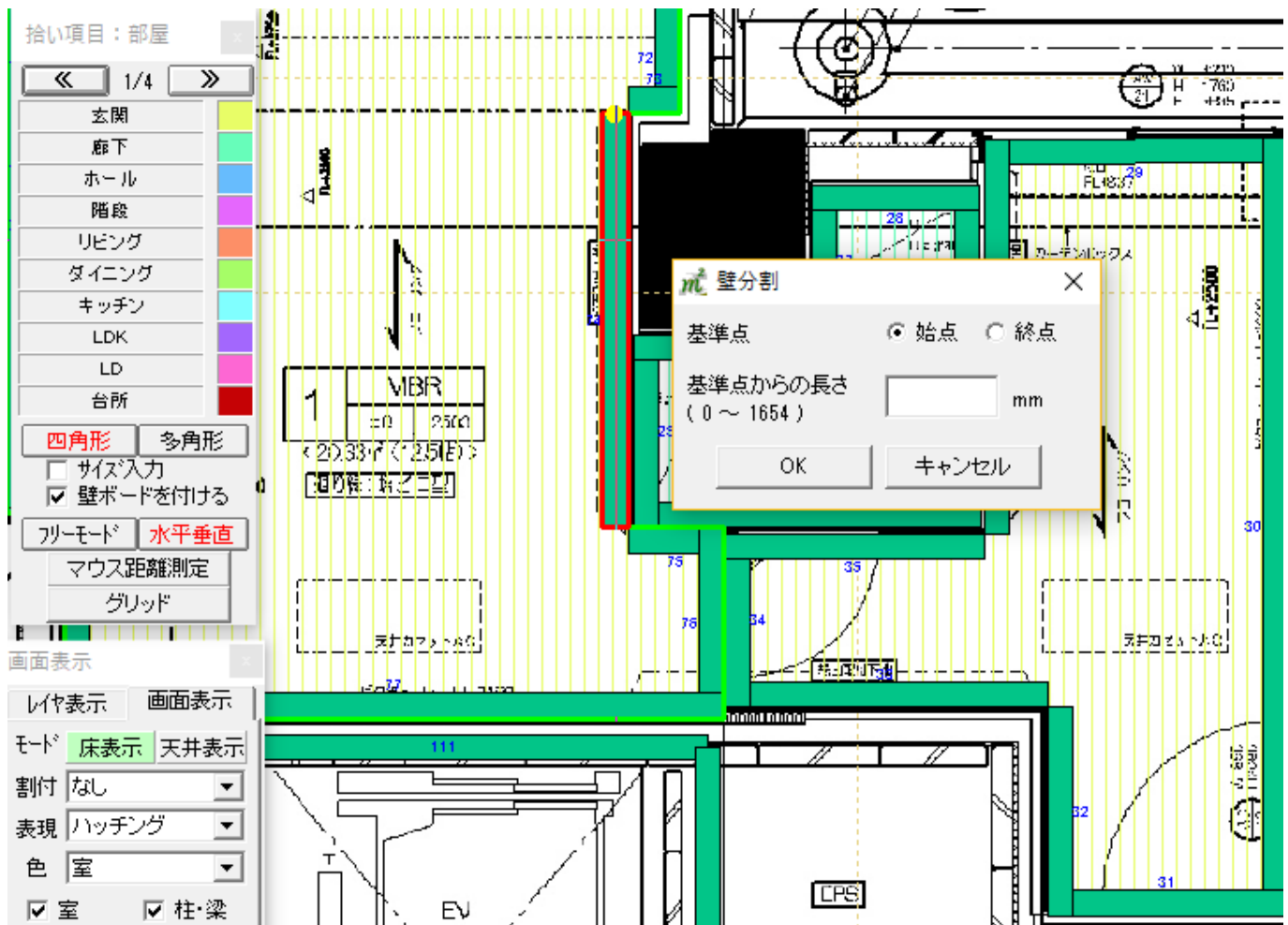
1.数値指定で分割を行う。

2.クリック指定で分割を行う。

まず1.数値指定で分割を行う方法をご説明いたします。

基準点を「始点」「終点」のどちらかを選択します。

選択されている点が黄色で表示されます。



この場合「始点」を選択していますので

始点からの長さまでの数値で分割されます。



続いて2クリック指定で分割を行う方法をご説明いたします。

分割したい箇所をクリックし、OKボタンで分割が行えます。



下の図面のように分割されます。



分割していただいたボードをそれぞれの属性や高さに設定いただけます

柱型に変更される壁を選択し、「プロパティ画面」の

「属性2」を柱に変更していただき

【適用】ボタンで柱型に変更できます。

室名 玄関

ボード 開口

No. 74 職人名

名称 PB9.5

高さ 3000 mm 室連動

属性1 未清算

属性2 一般

断熱材

種類 柱

壁ボ 下り壁

面積を二倍で求める

長さを二倍で求める

巾木を付ける

廻り縁を付ける

面積を室面積に加算する

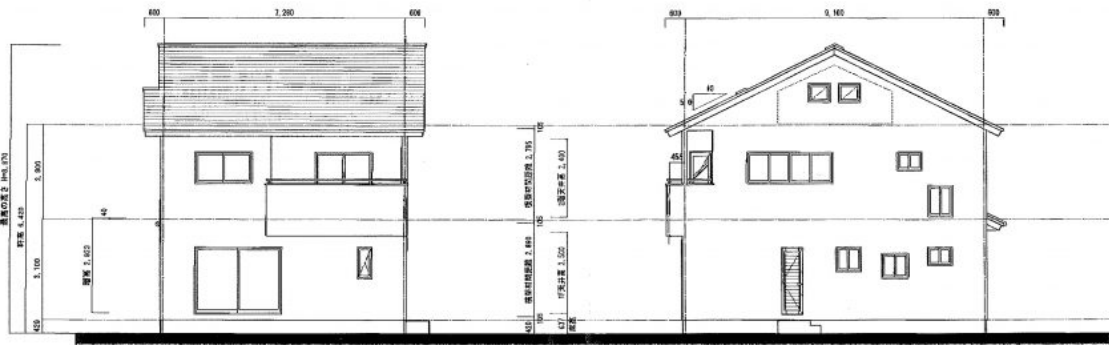
面積補正 長さ 0 m² 900.0 mm

検索 適用

壁の高さを変更される場合は[こちら](#)をご覧ください。

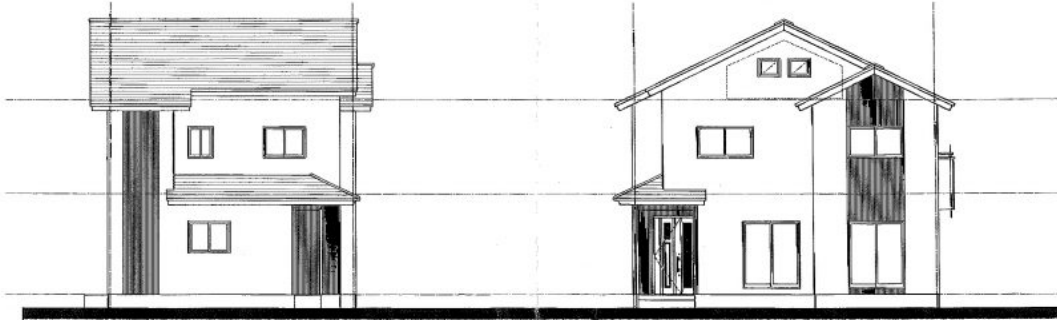
【坪拾い】屋根伏せ図書き方-棟違いの切妻屋根と下屋部分の屋根（寄棟形状）

棟違いの切妻屋根形状、下屋の屋根の拾い方について



南

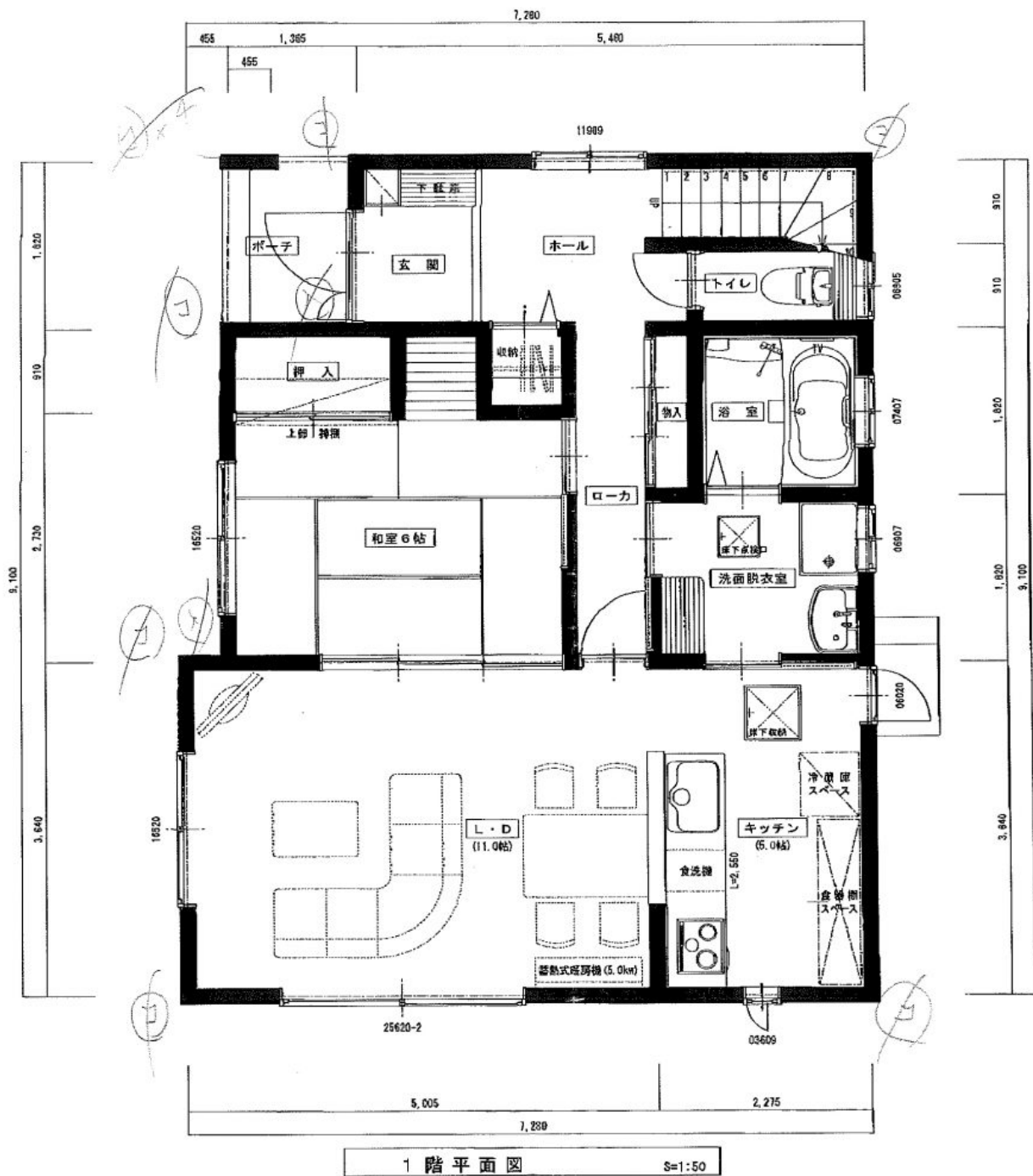
東



北

西

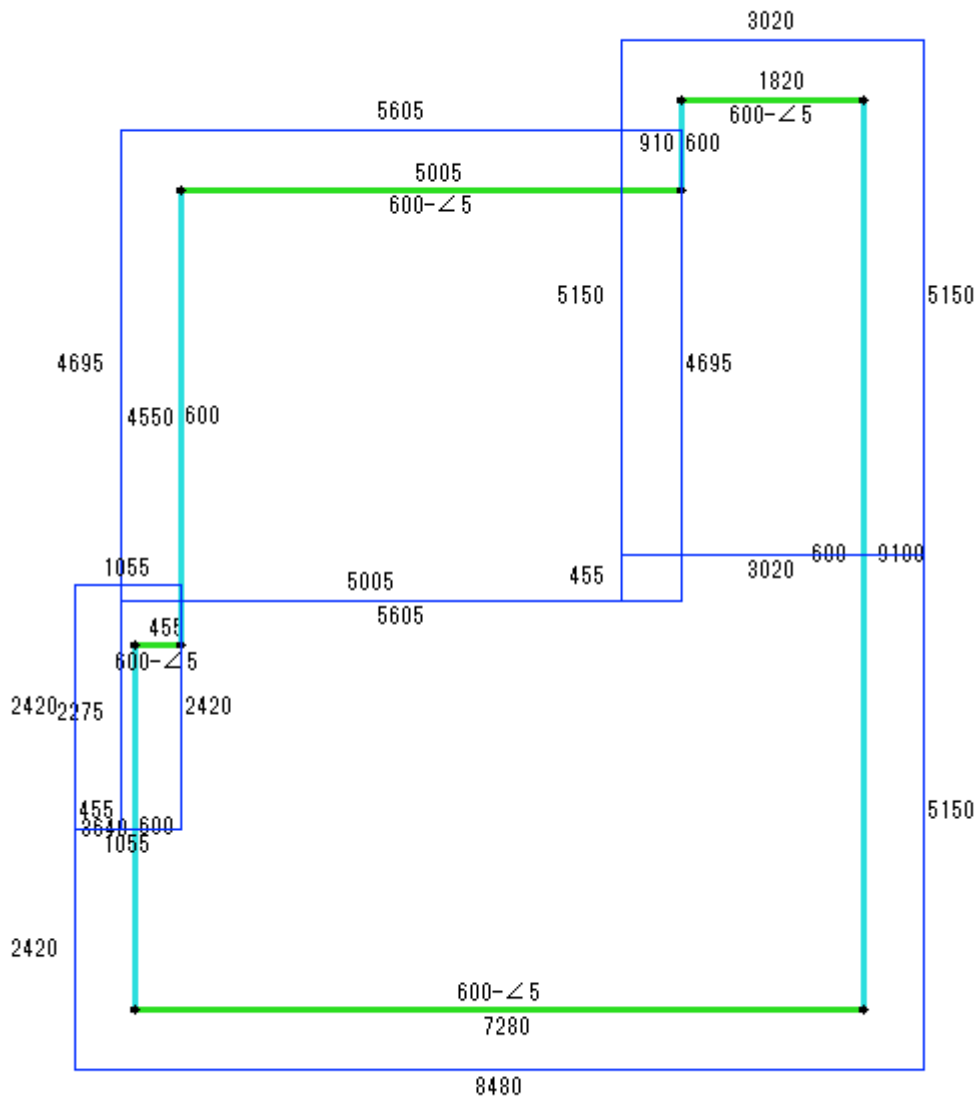
立面图 1:100



1.【屋根伏】モード「外壁線入力」ボタンから外壁線の入力を行います。

-屋根伏せ-「屋根形状設定」ボタンの屋根形状を「切妻：東西」で作成します。





2. 「桁上げ・下げ」ボタンで北部分の屋根面を一つの屋根として設定します。

ポイント? : 北面の立面図を見ると屋根面が一つになっている



図のように一枚の屋根面に設定されます。



2階部分の屋根形状の作成は完了です。

続いて下屋部分の屋根形状作成に移ります。

3. 【屋根伏】モード「外壁線入力」ボタンから外壁線の入力を行います。

-屋根伏せ-「屋根形状設定」ボタンの屋根形状を「寄棟」で作成します。

ポイント : 2階平面図の北側と1階平面図の北側を照らし合わせる



4. 「軒袖変更」ボタンで壁に面している部分の変更を行います。

「壁取合」タブから「袖あり」を選択、【屋根伏せ詳細部設定】画面が表示されます。

出幅の数値を入力→[OK]ボタン



変更したい辺を左クリックで選択



5.ほかの壁に面している部分も同様に変更してください。

「壁取合」タブから「袖なし」を選択、変更する辺をクリックしてください。



6. 「特殊コーナー形状」ボタンで玄関先の屋根形状の作成を行います。

編集したいコーナー部分を左クリック、「コーナー選択」画面が表示されます



変更したい形状をクリックし必要な長さの入力を行います。

この場合、「袖あり」形状となります。



下の図のようになります



-屋根材-「屋根材割付」ボタンで部材配置を行った後

念のため【部材配置】モードに切替、各部材の確認を行ってください

【坪拾い】屋根伏せ図書き方-段違いの屋根（寄棟形状）-

段違いの寄棟形状の屋根の拾い方について





1.【屋根伏】モード「外壁線入力」ボタンから外壁線の入力を行います。

-屋根伏せ-「屋根形状設定」ボタンの屋根形状を寄棟で作成します。



2.「軒袖変更」ボタンで壁に面している箇所を変更していきます。

「壁取合」タブ「袖なし」ボタンを選択し、辺を左クリック



3.「桁上げ・下げ」ボタンで東部分の屋根面を一つの屋根として設定します。

ポイント?：東面の立面図を見ると屋根面が一つになっている

ポイント?：屋根伏図（平面図の場合もあり）に910分母屋下がりと表記あり



図のように一枚の屋根面に設定されます。



4.南部分の屋根面も同様に「桁上げ・下げ」ボタンで桁下げを行います。



5.図のようになります。



6.北側の出幅部分を「軒袖変更」ボタンで袖に変更します。



下の図のようになれば屋根伏せ図の入力は完了です。



-屋根材-「屋根材割付」ボタンで部材の配置を行ってください。

念のため必ずそれぞれの部材確認を行ってください。

【坪拾い】屋根伏せ図書き方-八角錐（八角形）-

八角形の屋根伏の拾い方について

補助線入力で入力する必要があります。

下記手順に沿って入力を行ってください。

1.【屋根伏】モード「外壁線入力」ボタンから外壁線の入力を行います。

斜め線の入力は「斜め線入力」ボタンから入力作業が行えます。

縦と横それぞれの数値と矢印キーを入力してください。



□OK□ボタンまたはEnterキーを押すとこのように斜め線が引かれます。



直線入力、斜め線入力を交互に行ってください。

2.-屋根伏せ-「屋根形状設定」ボタンの屋根形状

手動入力で伏図を作成にチェックをいれて□OK□ボタンを押してください。



3.「補助線画面へ」ボタンの任意線入力画面に進みますので

各辺の軒線作成を行います。



?任意線を八角形の角に合わせて対角線上に任意線を引いていきます。

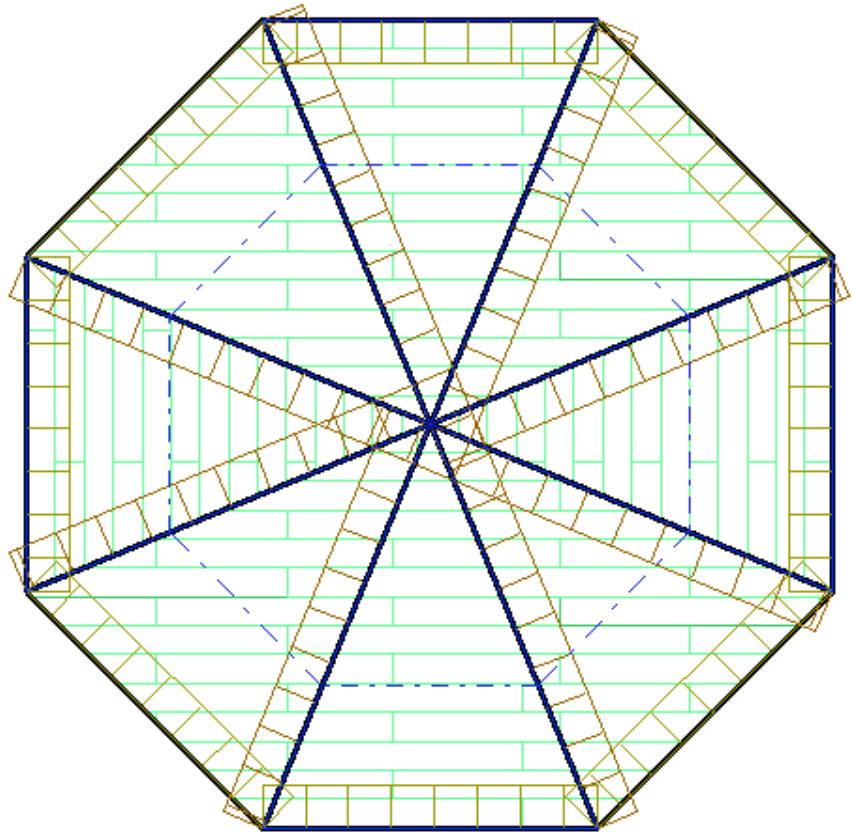


「補助線カット」ボタンで余分な線をカットします。



4.【部材配置】モード（左上部）を選択し、各部材を手動で入力してください。

<<	>>
屋根面積	
軒先	
平棟(大棟)	
隅棟	
けらば(勾)	
けらば	
谷	
壁取合流側(勾)	
壁取合流側	
壁取合桁側	
雪止金具	
片流棟	
けらば角	
三つ又	
直接	
ライン	
サイズ入力	
勾配	15.0 寸
開口サイズ入力	
開口	
一括開口	
ドーマー配置	
部材配置	
寸法線	文字
マウス距離測定	
全選択	
範囲選択	
削除	全削除



【平兵衛くん】フローリングの貼り方向を変更したい



フローリングの貼り方向を変更する操作方法を教えてください。



下記手順に沿って変更を行ってください。

?編集モードを床編集モードに切り替えてください。



?編集したい部屋を右クリックで選択し、
プロパティ画面（右の情報画面）を表示します。



?プロパティ画面から「割付」タブの割付?「フローリング」右側の【設定】
ボタンから流れ方向を変更し、[OK]ボタンをクリック後
プロパティ画面の【適用】ボタンを必ず行ってください。

割付?で設定した場合は割付?の【設定】ボタンを編集してください。

目地 いも目地 馬目地

流れ方向 縦貼り 角度入力
 横貼り 90 度(0-360)

勾配 H 0 mm W 0 mm
勾配 0 寸

取り直し方法
 通常 合決り 取り回さない
 同ライン上でのみの取り直し

割付オプション
切物のサイズが指定サイズ以下の場合、
枚数を無視、または警告を表示します。

端数無視サイズ H W
0 mm 0 mm

端数警告サイズ
0 mm 0 mm

切物の余りが指定サイズより小さい場合は
切り捨てを行います。

取り直し切捨サイズ 50 mm 50 mm

OK

縦貼り、横貼りのほかに角度入力も行えます

角度入力を入力した場合下の図の表示になります。



貼り方向を画面表示したい場合は[こちら](#)から

入力したものを非表示に設定する場合は[こちら](#)から

部屋名を表示させる場合は[こちら](#)から

【平兵衛くん】割付 で設定した割付が表示されない場合

割付床?で設定したフローリングの割付表示設定を行います。

室名 LD

天井高 3000 mm

属性1 未清算

属性2 屋内

配置 | 貼物 | 壁開口

割付床①	フローリング
割付床②	設定なし
割付床③	設定なし
割付床下地	均しモルタル
巾木	ソフト巾木H-75
貼物壁①	設定なし
貼物壁②	設定なし
壁ボード	PB9.5
廻縁	廻縁
貼物天井	設定なし
割付天井①	不燃ソフト1.5×3
割付天井②	設定なし
割付天井③	設定なし
割付天井下地	19型303 S2

検索 適用

<1> 下記図の「画面表示」画面を表示します。



<2> 「画面表示」画面表示から

「画面表示」タブ モードを「床表示」に切替（選択されると緑で表示されます）



<3> 割付「なし」（プルダウン）から割付?を選択すると表示されます。

